

# 認知症の人を地域で支える学習会 を開催しました。

平成30年3月15日、本耶馬溪公民館にて「認知症の人を支える学習会」を開催致しました。今回はいわみず歯科クリニック 岩水 亨先生を講師に迎え「高齢者や認知症の口腔ケア」というテーマで口腔の基礎知識、施設や自宅でのケアの方法など詳しくお話して頂きました。この学習会を通して地域の方々や多職種の方と力を合わせ認知症になっても地域で暮らし続けられるよう地域づくりをしていきたいと考えています。

「高齢者や認知症の方の口腔ケア」  
講師 いわみず歯科クリニック  
岩水 亨 先生



# 第3回「認知症の人を地域で支える学習会」

を開催しました。

12月14日（木）に耶馬溪公民館で「認知症の人を地域で支える学習会」を開催しました。

今回はレビー小体型認知症を理解することをテーマとして、グループワークとふるかわメディカルクリニックの古川信房先生による講義を行いました。介護サービス事業所の方や民生委員さん、地域の有償サービスグループの方など約40名の参加があり、それぞれの経験などを話したりして、グループワークを通じて交流することもできました。

参加者からは、「レビー小体型認知症について聞いたことはあったが、今日の講義で理解が深まった。」「先生の講義が大変、わかりやすく参考になった。」「地域の人が参加していて、一緒に学習できてよかった。」などの感想をいただきました。



# 認知症の人を地域で支える学習会を 開催しました。



9月19日（火）三光福祉保健センターにおいて、「平成29年度第2回認知症の人を地域で支える学習会」を開催し医療機関、警察、行政、介護事業所、民生委員等47名の方が参加されました。  
今回は「認知症高齢者の権利擁護」をテーマに「認知症で一人暮らしが難しくなった時に今後出てくる課題はなんだろうか？」との内容で事例検討会を行いました。この学習会を通して地域の方々や多職種の方と力を合わせ認知症になっても地域で暮らし続けられるよう地域づくりをしていきたいと考えています。



皆で意見を出し合って！



みんなで支えよう！



# 認知症の人を地域で支える学習会を 開催しました。



6月20日（火）耶馬溪公民館文化ホールにおいて、「平成29年度第1回認知症の人を地域で支える学習会」を開催し医療機関、警察、行政、介護事業所、民生委員等84名の方が参加されました。  
今回は山移診療所の内藤英一郎先生を講師に迎え「認知症のお話」と題し講演を行っていただき、認知症の症状、施設、自宅での認知症の方への対応方法等詳しくお話して頂きました。  
今後も多職種の方と力を合わせ認知症になっても地域で暮らし続けられるよう地域づくりをしていきたいと考えています。

演題「認知症のお話」  
講師 山移診療所  
内藤 英一郎 先生



山移診療所 内藤先生



体と頭を使うコグニ  
サイズが認知症予防  
になりますよ！



みんなで支えよう！



# 認知症の人を地域で支える学習会を 開催しました。



平成29年3月22日（水）本耶馬溪公民館において、「認知症の人を地域で支える学習会」を開催しました。当日は医療機関、警察、行政、介護事業所、民生委員等49名の方が参加され、「認知症と自動車運転について考える」とのテーマで事例をもとに警察や医師を交えて意見交換を行いました。今後も多職種の方と力を合わせ認知症になっても地域で暮らし続けられるよう地域づくりをしていきたいと考えています。



「運転をやめていただくにはどうしたらいいか?」「本人の思いは?」  
皆で考えてみよう!!



洞門駐在所秦野さん



古川先生よりコメント



横井先生よりまとめ



# 認知症の人を地域で支える学習会を 開催しました。



平成28年12月15日（木）耶馬溪介護研修センターにおいて、「認知症の人を地域で支える学習会」を開催しました。当日は医療機関、行政、介護事業所、民生委員等48名の方が参加され、「認知症の方が地域で安心して暮らしていくためにはどうしたらよいか」とのテーマで事例をもとにグループワークを行いました。参加者からは「地域の方や専門職との意見を出し合い共有する場ができて良かった」との意見を頂きました。今後も年4回のペースで学習会を行い、多職種の方と力を合わせ認知症になっても地域で暮らし続けられるよう地域づくりをしていきたいと考えています。

